

(案) 1月18日現在

さいたま市生涯学習ビジョン

～学びを通じて 未来を創ろう～



令和3年3月

さいたま市教育委員会



さいたま市



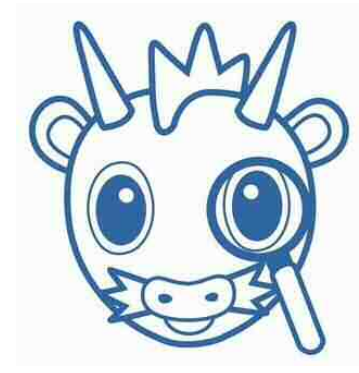
目次

1	さいたま市生涯学習ビジョン策定に向けて	……………	p.1
	■ これからの時代に重要なことってなんだろう？		
	■ 持続可能な社会のために		
	■ なんのために学ぶのだろう？		
	■ 新しい時代の新たな学びとは		
2	さいたま市生涯学習が目指すビジョン	……………	p.3
	■ ビジョンを策定するねらい		
	■ ビジョンの目指す方向性		
	■ 学びを通じて自分とまちが輝く未来とは		
3	ビジョンを実現するために	……………	p.5
	～ 「学び人」と「学びの提供者」の思いから ～		
	① 学びを通じて自分を磨き、自己実現を図りましょう！		
	② 学びでつながる「学習コミュニティ」でネットワークをつくりましょう！		
	③ 学んだことを、地域のため、未来のために活用しましょう！		
4	資料編	……………	p.●

1. さいたま市生涯学習ビジョン策定に向けて

■ これからの時代に重要なことってなんだろう？

我が国では少子化による人口減少、急速な高齢化、グローバル化の進展など大きな変革の波に直面しています。また、人工知能（AI）やロボティクス等の先端技術が産業や生活の至る所で取り入れられる Society5.0 時代において、社会の在り方そのものがこれまでの延長ではなく、非連続的と言えるほど劇的に変わる状況が生じつつあります。さらに、私たちの安全を脅かす感染症や大災害など、危機や困難が否応なく襲ってくるなど、まさに、人生は想定外の出来事の連続です。それらを乗り越えるためにも、学んだことや経験を生かし、知恵を出し合い工夫を重ねて、力を合わせて行動に移していく「協働」が大切となります。



さいたま市 PR キャラクター
つなが竜丸

学び続けることで、「生きる原動力」が磨かれ、学びを「武器」として自他の生命や財産を守ることや、また、ICT などの新しい技術を活用した「新しい時代の新しい学び」の利点を最大限活用し、私たちの生活と社会、そして未来を豊かにしていくことが重要です。

■ 持続可能な社会のために

さいたま市の公民館、図書館、コミュニティセンター、体育施設などの生涯学習関連施設では、環境、健康、福祉、文化、人権、文化財など、持続可能な社会の実現に向けて、SDGs に関連する様々な取組を実施しています。これらは、SDGs の掲げる目標 4「すべての人々に、だれもが受けられる公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」等に関連しています。



SDGs の掲げる「誰一人取り残さない未来」や「全ての人が尊重される世界」を構築していく視点は、人権尊重の精神とともに、文化多様性の尊重などの教育を通して、市民一人ひとりが排除されたり差別されたりすることなく、学びを通じて自らの個性を生かして幸せな人生を送ることに結び付いています。

■ なんのために学ぶのだろう？

好きなことや新しいことに取り組んだときに、ワクワクしたり、ドキドキしたりしたことがありますか。もっと知りたい、もっと楽しみたいという思いや行動は、失敗や成功を繰り返しながら、私たちの将来の可能性を広げてくれます。このように、学びは私たちの夢や志を実現してくれるツールであり、「自分らしさ」を高めて、日々の生活を潤し、人生の一瞬一瞬を輝かせてくれます。

本ビジョンにおいて、学びとは、学校での授業などのいわゆる「勉強」に限らず、「人生のあらゆる出来事や経験を通して得られる知見など」も含めて捉えています。

人と人が出会い、学びと学びが足し算されたり、掛け算されたりすることで、そこに発見が得られ、新たな価値観や発想、創造性・想像性が生まれます。方程式が見つからない複雑化・困難化した課題をどう乗り越えていくのか、学びから生まれる「何か」がそれを解く重要なカギとなります。



■ 新しい時代の新たな学びとは

今、社会が大きく変化し、ICT等の新しい技術が学びの可能性を広げています。それに伴い、生涯の学びの姿も大きく変わろうとしており、「生涯学習のパラダイムシフト^(※1)」が求められています。新しい時代には、知識をインプットする学びだけでなく、その学びや経験を生活上・社会上の課題解決のために活用し、新たなアイデアや考えを他者と共に導き出し、行動に移すといった、学びを活動にまでつなげることが重要となってきます。また、活動する中で生じる新たな課題解決のために、学び直し、もう一度行動につなげるという「学びと活動の循環」が一層必要な時代となってきます。

一方、オンラインによる学習や動画配信、Web会議システムなどの活用で、時間的・空間的な制約を超えた学びや、個々の興味・関心に応じた個別最適化の学びが、働いている人や子育てをしている人、介護をしている人等の学びの欲求に応えてくれるはずです。また、ICT等が進化する時代だからこそ、対面講座や体験活動など、人と人との交流、自然や本物とのふれ合いがより重要になります。

こうしたことから、学びの提供者は、「学びと活動の循環」の環境の一層の整備や、「オンライン」と「対面」との組み合わせによる、学びの「ハイブリット化」を一層推進することが求められます。



2. さいたま市生涯学習が目指すビジョン

■ビジョンを策定するねらい

さいたま市では、都市部にありながらも豊かな水と緑を身近に感じることで、快適さとゆとりを同時に楽しみながら、生き生きと健康で安心して暮らせるライフスタイルを送ることができ、若者からシニアまで夢や希望をもって暮らすことができる活力にあふれた都市を目指しています。

また、日本一の教育都市の実現を目指し、本市独自の英語教育や STEAMS 教育^(※2)、全校での自校式給食、コミュニティ・スクールやチャレンジスクール^(※3)などの実施に加え、図書館、公民館、博物館、美術館などで、毎年多くの魅力ある事業を展開しています。また、市民利用施設や大規模スポーツ施設等でも、豊富な文化資源やスポーツ資源を生かした多様な事業を展開しています。

このように、全ての世代がライフステージに応じて、「学びをデザイン」することができるまちが、さいたま市です。

そこで、学び人である市民の皆さんと、学びの提供者であるさいたま市が、「新しい時代の新しい学び」について共有し、学びを通して、皆さん自身とまちが輝く「未来への扉」を共に開きたいとの思いから、「さいたま市生涯学習ビジョン」を策定しました。

本ビジョンが実現されることによって、年齢・性別・国籍、そして障害の有無に関わらず、全ての人が学びで育ち、学び人同士がつながり共に行動することで、そこに「輪」が生まれ、それが広がって人もまちも豊かになって成長する、そんな輝く未来を期待しています。

■ビジョンの目指す方向性

生涯の学びを通じて 自分とまちが輝く未来



さいたま市

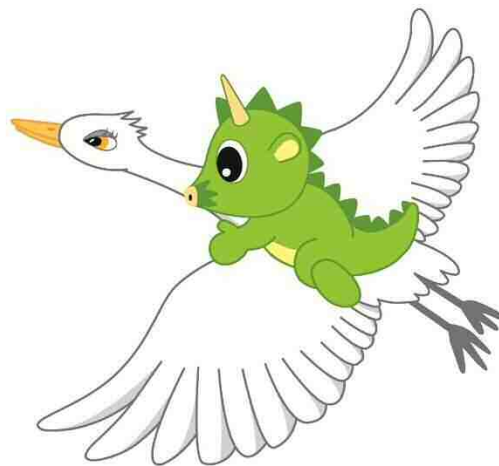
さいたま市の都市イメージキャッチフレーズ

「みんなが、のびのび、暮らせるまち。」

未来に向かって、伸びて伸びて、いきまち。」

■ 学びを通じて 自分とまちが輝く未来とは

「生涯現役」として質の高い学びを続けることで、人の可能性は開花し、成長を続けます。また、学びの過程での仲間との出会いにより、学び人同士がつながり、「輪」が生まれます。その輪は、「学習コミュニティ」として育ち、他の輪とも組み合わさってネットワーク化して広がりを見せていきます。その先には、積み上げた成果を生かす多くの局面とともに、社会の維持発展のためにも、学びの成果や収穫物が活用される場面も訪れるかもしれません。



こうした一人ひとりの地道な学びが、様々なコミュニティやネットワークを通じて地域の中に波及し、付加価値を高めながら、多くの人の新たな気づきや行動を生み出し続けていくことで、個人と、まちの未来が輝いていきます。

個人の成長

- 学びによって好奇心や探求心が一層高まり、自分の可能性が広がります。
… 心の余裕が生まれ、未来への希望や夢が湧いてきます。

輪の成長

- 力を合わせたことで生まれた成功体験や感動により、つながりが強まります。
… さらにお互いを応援したいと思う絆が生まれ、大きくなってきます。

まちの成長

- 学び合い支え合うことで、住み続けたいと思うまちがつけられます。
… 学んだことが社会の役に立つなど、地域課題の解決に結び付きます。

3. ビジョンを実現するために ～「学び人」と「学びの提供者」の思いから～

① 学びを通じて自分を磨き、自己実現を図りましょう！



学ぶことで、新しい自分を発見し、新しい世界に出会いたいです。

人生を豊かにする選択肢を増やして、夢や目標を実現したいです。

さいたま市では、こんなサポートをします！

▶ 学びのきっかけや、魅力あふれる学びの場を提供します

- 学びのきっかけがすぐ見つかるよう、学びに関する最新の情報提供を充実します。
- 学びの第一歩を応援する相談事業を通して、人と学びをつなげます。
- 文化芸術、スポーツ、現代的課題なども含めた広範なテーマについて、ライフステージに応じた学びの場を提供します。

▶ 専門的で質の高い学びの場を提供します

- 多様化、高度化する学習ニーズに対応するために、学芸員、社会教育主事、司書等に加え、大学や企業などの専門性を生かした質の高い学びの場や、リカレント教育など、学び直しの場を拡充します。
- ^{ゆかり}さいたま市に縁のある貴重な学習資源や資料を収集し、紹介する場を提供します。

▶ ICTを活用した「新たな時代の新たな学び」を提供します

- 社会全体のデジタル化がより加速していくことを見据え、対面型とオンライン型を組み合わせハイブリット化した「新たな学び」を提供します。

② 学びでつながる「学習コミュニティ」でネットワークをつくりましょう！



一緒に学び、何かをやり遂げて、達成感や感動を味わいたいです。
学ぶ仲間を増やして、一人ではできなかったことを達成したいです。

さいたま市では、こんなサポートをします！

▶ 学びの仲間づくりを支援します

- 学びで結ばれた仲間や活動団体、地域団体等の交流を通して、多世代がつながりを深める場を提供します。
- 感染症拡大や自然災害等の危機においても、人と人のつながりが継続できるよう、オンラインやSNSなどでもつながることのできる場を提供します。
- 学びを通じて出会った人同士が、サークルや教室などをつくって楽しく学びを続けられるよう応援します。

▶ 学びの輪・地域の輪づくりを支援します

- 学びを通じて身に付けた知識や技能などの成果が発揮でき、評価され、多くの人と触れ合うことのできる機会を充実します。また、学びが活動に結び付くよう、コーディネートする人材を育成し、人と人、人と地域、地域と地域のつながりを深めます。
- 学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組む「地域とともにある学校づくり」を進めるとともに、地域学校協働活動を推進し、地域全体で新しい人づくり・つながりの機会を充実します。

③ 学んだことを、地域のため、未来のために活用しましょう！



自分が学んだことを、他の人のために活かしてみたいです。

誰もが自由に学べて、幸せに暮せるまちに住み続けたいです。

さいたま市では、こんなサポートをします！

▶ 学びと活動の循環により地域コミュニティづくりを進めます

- 誰もが安心して暮らせる地域コミュニティづくりのために、生涯学習を提供する行政、企業、大学、市民団体、NPO等の学びの提供者がネットワークを組み、学びと活動が循環する環境を提供します。
- 子どもからシニアまで多世代が生き生きと暮らせる地域コミュニティづくりに向けて、自分の経験や学びを、学校や地域社会の中で生かせる環境を提供します。
- 住んでいるまちに誇りと愛着を持ってもらえるよう、歴史、自然、文化、科学、さらには未来のポテンシャルなど、魅力あふれる情報を広く発信します。

▶ 全ての人が元気に活躍し続けられる未来づくりを進めます

- 楽しく学ぶことができるまちづくりを推進し、子育てしている人も、働いている人も、介護をしている人も含めて、誰もが学びによって人生を豊かに送ることができる、新しい時代の生涯学習社会の実現を目指します。(※4)
- 私たちの住む環境や命を守り、未来へと継承するため、持続可能な社会づくりを目指すSDGsを市民の皆さんと共に推進します。

注 釈

- ※1 パラダイムシフト … その時代で当然と考えられていた認識、価値観等が劇的に変化すること。
- ※2 STEAMS教育 … Society5.0 で求められる力を児童生徒に育成するため、Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Art（デザイン・感性等）、Mathematics（数学）にSports（スポーツ）を加えた本市独自の教育を推進しています
- ※3 チャレンジスクール … 地域社会の中で、子どもたちを心豊かで健やかにほぐむため、土曜日や放課後等に学校の教室等を活用して、地域と学校が連携・協働して、子どもたちの自主的な学習やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等を実施しています。
- ※4 生涯学習社会 … 国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会。
(教育基本法第3条 生涯学習の理念)

資料編（2ページ程度）

・ビジョンの位置付け（第2期教育振興基本計画・プロジェクト）

・3ビジョンとの関係（生涯学習、公民館、図書館）

・策定までの経緯（部会、社会教育委員会議、検討会議、戦略会議など）

・概念図